

農業集落排水事業特別会計

平成 27 年度 農業集落排水事業特別会計

【概 要】

1 農業集落排水事業について

平成 28 年度から地方公営企業法を適用することから、地方公営企業法施行令第 4 条第 1 項の規定に基づき平成 28 年 3 月 31 日をもって「打ち切り決算」を行いました。

経理状況は、歳入総額 199,475,635 円、歳出総額 187,618,964 円、収支差引額 11,856,671 円となりました。

(1) 歳入内訳

受益者分担金は 446,844 円、使用料等の事業収入は 46,558,331 円、他会計繰入金は 150,135,000 円、その他の収入は 2,335,460 円です。

(2) 歳出内訳

施設維持管理費等の農業集落排水事業費は 45,053,098 円、下水道債償還となる公債費は 142,565,866 円です。

2 農業集落排水整備・普及状況

(1) 農業集落排水事業は平成 4 年度から明科地域の 4 地区で 91.3 ヘクタールを整備し、平成 13 年度に整備は完了しています。

(2) 農業集落排水の水洗化人口は 2,781 人で水洗化率 94.4 パーセントになっています。

3 分担金

(1) 現年

調定額	収入済額	収 納 率
70,000 円	70,000 円	100.00%

(2) 滞納繰越

調定額	収入済額	不納欠損	収 納 率
943,698 円	376,844 円	14 円	39.93%

※不納欠損 相続按分による端数 1 名 8 件（地方税法第 15 条の 7 第 5 項）

4 使用料

(1) 現年

調定額	収入済額	収 納 率
46,896,301 円	46,272,701 円	98.67%

(2) 滞納繰越

調定額	収入済額	不納欠損	収 納 率
814,530 円	257,230 円	25,515 円	32.60%

※不納欠損 財産所在共不明 3 名 8 件（地方自治法施行令第 171 条の 5 第 2 号）

平成 28 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	380
------------	-----

予算	款	1	農業集落排水事業費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	農業集落排水事業費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	農業集落排水事業費		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200010	施設維持管理費		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額 ①	決算額(支出済額)②	翌年度繰越額 ③	不用額①-②-③	執行率②/①
53,418,000	42,640,958	0	10,777,042	79.83%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額
	左記の内訳			
	左記の内訳			
	左記の内訳			

主要な施策（事務事業）の成果の概要

- ・農業集落排水関連施設（処理場、マンホールポンプ場、管渠）の維持管理を(公財)長野県下水道公社に委託しました。(H28 債務負担行為)
下水道処理施設等維持管理業務委託 委託料 29,079,000 円
- ・下水道施設の運転、故障等を遠隔監視するシステムの運用を委託しました。
下水道施設等広域監視業務委託 委託料 327,240 円
- ・4箇所の農業集落排水処理施設（生野、押野、川西、中村）から発生する余剰汚泥を、穂高クリーンセンターに運搬搬入する業務の委託をしました。
処理量：1,285t/年 委託料 13,183,055 円

上記の評価と課題等

- 処理場をはじめとした下水道施設は施工から年数が経過したことから、修繕費等の維持管理経費の増大が見込まれるが、適正な運転管理により経費の節減を図ります。
- ・下水道事業の地方公営企業法適用に伴い打ち切り決算を行いました。

平成 28 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	380
------------	-----

予算	款	1	農業集落排水事業費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	農業集落排水事業費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	農業集落排水事業費		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200020	一般管理費		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額 ①	決算額(支出済額)②	翌年度繰越額 ③	不用額①-②-③	執行率②/①	
2,957,000	2,412,140	0	544,860	81.57%	
特定財源の合計金額	左記の内訳	細節名	金額	細節名	金額

主要な施策（事務事業）の成果の概要

- ・ 農業集落排水事業建設基金への積み立てをしました。
- ・ 平成 26 年度課税期間分の消費税及び地方消費税を納付しました。

上記の評価と課題等

平成 28 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	380
------------	-----

予算	款	2	公債費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	公債費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	元金		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200040	元金		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額 ①	決算額(支出済額)②	翌年度繰越額 ③	不用額①-②-③	執行率②/①	
106,433,000	106,432,104	0	896	100.0%	
特定財源の合計金額					
446,844	左記の内訳	細節名	金額	細節名	金額
		受益者分担金 (現年度分)	70,000		
		受益者分担金 (滞納繰越分)	376,844		

主要な施策（事務事業）の成果の概要

起債の元金を償還しました。

上記の評価と課題等

施設整備が完了しているため新規の借入れはないが、今後数年は償還のピーク時期を迎えることから、一層の健全財政運営を図ります。

平成 28 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	380
------------	-----

予算	款	2	公債費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	公債費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	2	利子		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200030	利子		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額 ①	決算額(支出済額)②	翌年度繰越額 ③	不用額①-②-③	執行率②/①
36,134,000	36,133,762	0	238	100.0%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額
	左記の内訳			
	左記の内訳			
	左記の内訳			

主要な施策（事務事業）の成果の概要

起債の利子を償還しました。

上記の評価と課題等

施設整備が完了しているため新規の借入れはないが、今後数年は償還のピーク時期を迎えることから、一層の健全財政運営を図ります。

平成 28 年度	
部	上下水道部
課	下水道課
係等	維持管理担当

決算書 ページ	380
------------	-----

予算	款	3	予備費	総合計画	基本方針	環境にやさしいまちの形成
	項	1	予備費		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	予備費		基本施策	水環境の保全活用
	事業	4200050	予備費		具体的な施策	下水道整備

単位：円

予算現額 ①	決算額(支出済額)②	翌年度繰越額 ③	不用額①-②-③	執行率②/①
200,000	0	0	200,000	0.0%
特定財源の合計金額	左記の内訳	金額	金額	金額

主要な施策（事務事業）の成果の概要

予備費の支出はありませんでした。

上記の評価と課題等